

ゼロカーボンシティの達成に向けて 環境基本計画とエネルギー計画の策定について説明を受けた。

【背景】

現行の計画は、共に令和4年度末で終了することから次期の「第3次白鷹町環境基本計画」、「第2次白鷹町エネルギー計画」を策定する。

【目的・概要】

○環境基本計画
今後の環境施策を総合的かつ計画的に推進するため、地域環境の望ましい将来像や施策の方向性を示すもの。
○エネルギー計画
再生可能エネルギーの導入や効果的な普及省エネルギーの推進などを行うための基本的施策を定めるもの。

質疑

目標に対する結果をどう扱うのか

【委員】第1次エネルギー計画における二酸化炭素削減目標に対する結果をどう扱うか。

【当局】前回の内容を精査し、課題を抽出し、今後の目標に反映したい。

策定メンバーと町民アンケートは

【委員】計画策定懇話会のメンバーと、開催予定、アンケートをどのように考えているか。

【当局】メンバーは環境分野のほか、農林・商工分野など10名程度で、開催は5回程度を予定している。アンケート



は今後の施策の中で必要とされる案件についてお聞きする内容としてい。

その他の説明
○子育て世帯生活支援特別給付金など

具体的に進み始めた6次産業化施設 6次産業化推進拠点施設整備（基本構想）について説明を受けた。

【概要】

○場所…「食と農村交流施設」周辺
○建物…約120坪
○事業費…約2500万円
○管理体制
①指定管理制度での民間事業者による運営
②使用料（想定）
共同利用設備
500円/時間
工房スペース
2〜4万円/月

○支援体制
コーディネート
及び活動支援員（仮称）を配置し、商品化などの取り組みや相談窓口として支援する。

質疑

使用料

【委員】工房スペースの月額使用料に幅があるが、使う人によって設定していくのか。

【当局】使用料が違うのは課題があり、2万円から4万円の中で一律に設定したい。

他業者との連携

【委員】町内の食品加工業者や、どりいむ農園直売所との連携をどう考えているか。

【町長】どりいむ農園直売所での口コミは効果がある。食品加工業者からは、食品加工についてご指導いただけるチャンスを作るよう努力したい。

利用者募集

【委員】工房スペース利用者の募集にあたっての応募資格はあるか。

【町長】資格というよりも中に入っていたりすることが大事。施設を運営し始めてから考えていきたい。

